

六甲FB、5大会ぶりVならず



ラグビー

全国クラブ大会

ラグビーの全国クラブ大会最終日は18日、名古屋市のパロマ瑞穂ラグビー場で決勝があり、兵庫の六甲ファイティングクラブ（FB、近畿）は10-25で北海道バーリアンズ（北海道）に敗れ、5

▽決勝
北海道バーリアンズ 25
196
100
10
六甲ファイティングクラブ（近畿）

大会ぶりの優勝はならなかった。北海道バーリアンズは2年連続3度目の栄冠に輝いた。

六甲FBは前半に2PGで0-6とリードを許し、後半も3トライを奪われた。40分にWTB三木、46分にCTB村尾のトライで追い上げたが、及ばなかった。

序盤攻め込めず後半圧力に屈す

王座奪還はならなかった。六甲FBは風上での前半で無得点と思うように

北海道バーリアンズ―六甲ファイティングクラブ 後半終了間際、六甲ファイティングクラブのCTB村尾（中央下）がトライを挙げ、10-25と追い上げる提供写真

攻め込めず、中村主将は「先に点を重ねることができなかったのがすべし」と悔やんだ。

相手の「一個の力」の前にプランが狂った。キックで陣地を取るはずが、身長約2mの外国人FW2人にボール争奪戦で圧力をかけられた。受け身に回り、後半は立て続けに3トライを許した。

0-25で迎えた試合終盤、「強みのバックスをどんどん当てていこう」と展開ラグビーで意地の2トライを挙げたが、反撃もそこまでだった。

選手たちは5大会ぶりに決勝の舞台に戻った充実感と、日本一を逃した悔しさをかみしめた。中村主将は「負けたということは、何か足りなかったということ。そこを見つめて一から新たなチームをつくりたい」と誓っていた。